

1 次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。

中部地方には日本アルプスがあり、東西の通行が簡単ではありません。この地域は食文化をはじめ、様々な文化を東西に分ける境界としても知られています。

ところで昭和30年ごろまでは、お正月がくると1つ歳を数える「年取り」「数え年」が広く使われていました。そのため、大みそかの夜は、日本人のお誕生日会と考えられ、①魚が求められ、お祝いをした地域もありました。東ではサケが、西はブリが好まれました。

ブリという魚は、成長するにしたがって名前が変わる出世魚なので喜ばれました。ブリは冬とれる寒ブリが脂がのっているとされています。とくに②富山湾の氷見の定置網でとれるブリは、越中ブリとよばれる③最高級ブランドとされています。そのほとんどは北陸で食べられ、あとは京都・大阪などへ送られましたが、飛騨地方、特に交通の大切な場所であった④高山へも送られました。

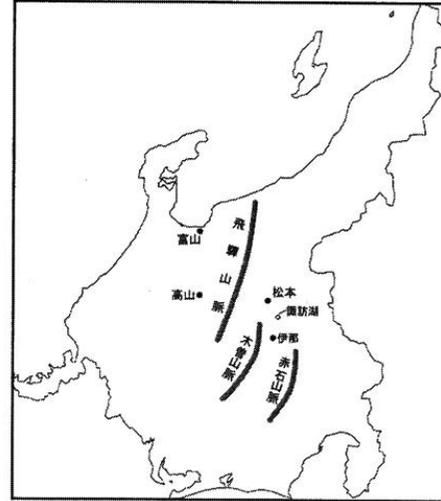
ブリが求められたのが大みそかですから、この日にあわせて運びました。たっぷりと塩を含ませ約92キロの距離を4日ほどかけて運びました。高山ではブリの市が立ち、たいへんな賑わいでした。その市には、信州の魚商人たちも買いに来ていました。

野麦峠をこえて信州の松本まで運ばれると、「飛騨ブリ」とよび方が変わります。高山から野麦峠をこえる道は雪が深く、冬は人が背負って、高山と松本間の約96キロの距離を8日間かけて運んでいました。そこからさらに、峠をこえて⑤諏訪や伊那、木曾へと運ばれました。これらの道は「ブリ街道」とよばれています。

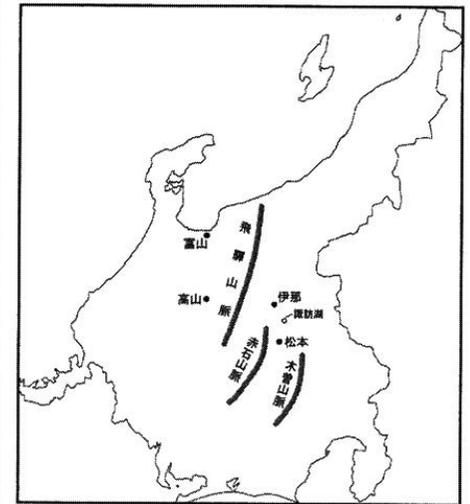
江戸時代、ブリを運んだ商人の中には金融業を営み、年貢が払えない農民にお金を貸している者もいました。お金を返せない農民は小作人になり、自分のものだった⑥田畑の使用料を支払うことになりました。米作りには、様々な条件が影響しますが、標高も⑦気温や降水量に影響をあたえる大事な条件の1つです。⑧高山の標高は約500メートルもあり、いつも収穫は不安定でした。

問1 文章中の松本・高山・伊那と富山の各都市、および日本アルプスの各山脈の位置関係を示す図として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

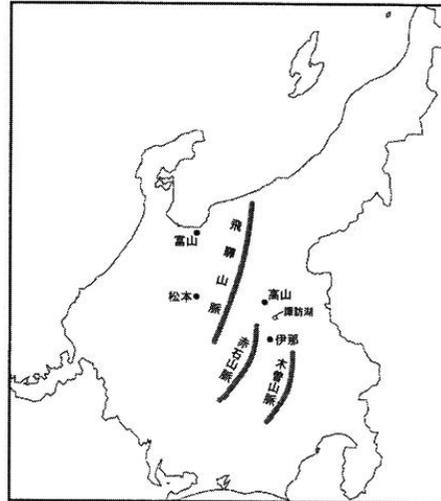
ア.



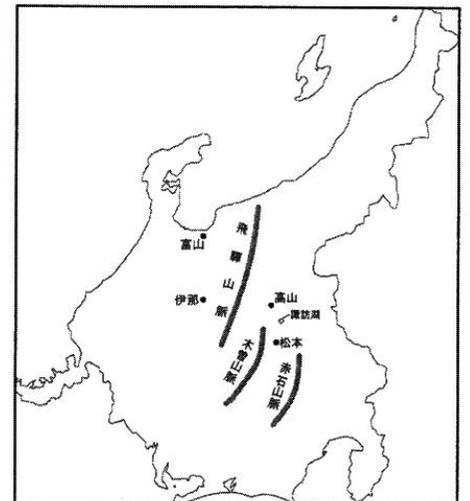
イ.



ウ.



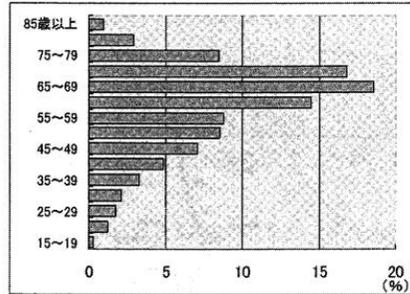
エ.



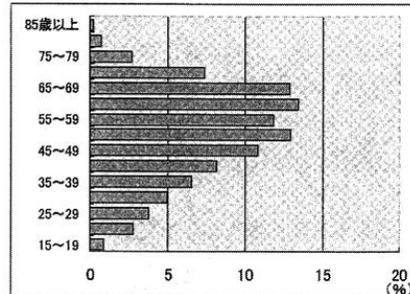
問2 下線部①に関して、わが国の漁業について、次のA・Bの各問いに答えなさい。

A 次のア～エのグラフは、わが国の農業・漁業・製造業・サービス業のいずれかを職業とする人の年齢別の割合をあらわしたものである。このうち漁業を示すものを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

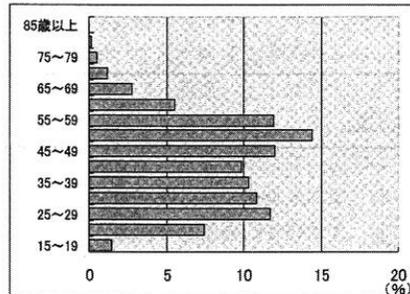
ア. (総数 2,852,259 人)



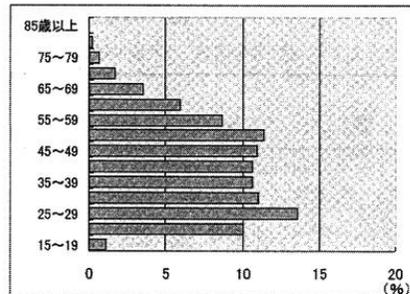
イ. (総数 253,097 人)



ウ. (総数 12,227,685 人)



エ. (総数 17,263,876 人)



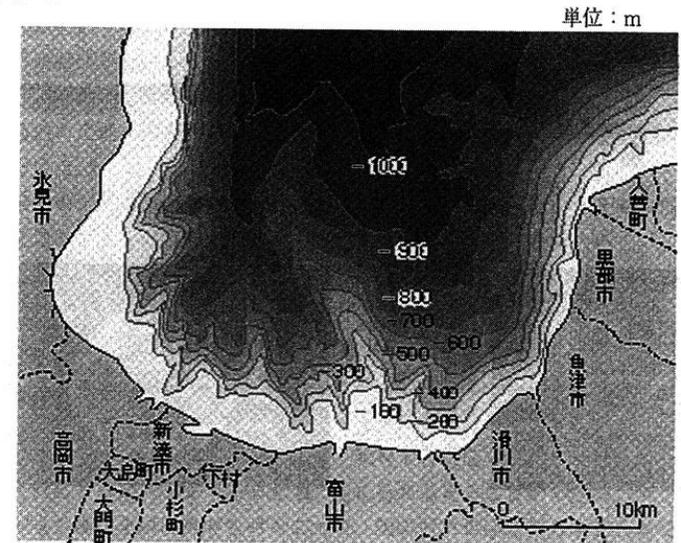
(総務省統計局「平成12年国勢調査結果」より作成)

B 次のaおよびbの文章は、サンマ・カツオのいずれかについて説明したものである。文章中の下線部ア～エのうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

a この魚は、夏に北海道東岸から南下をはじめ、ア 秋に三陸沖から房総沖にさしかかる。このころのものがもっとも脂がのっているとされている。さらに、イ 紀伊半島沖まで南下するが、このころには脂が少なくなるとされるが、和歌山県ではこのあっさりした味を活かした姿寿司などの郷土料理を作り出している。

b この魚の旬は、夏である。ウ 親潮によって鹿児島沖、土佐沖と北上し、5月ごろ相模湾から房総沖に達する。これが初物といわれるが、その後 エ 三陸沖から北海道南部沖をへて、ふたたび南下してくるものの方が脂がのっているとされている。

問3 下線部②について、次の図は富山湾の海底地形をあらわしたものである。富山湾の特ちょうを説明した文としてもっとも適しているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

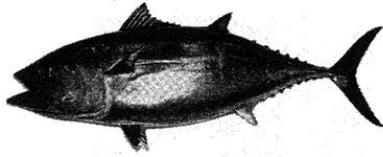


(富山県庁ホームページより)

- ア. 海底は凹凸が多く複雑な地形で、海岸も入江の多いリアス式海岸になっており、良い漁場になっている。
- イ. 傾斜が急であり、また、海底の谷が複雑に発達し、わが国の中でも有数の深い湾になっている。
- ウ. 遠浅の海岸が長く続き、広い大陸棚があるためプランクトンが多く、小魚をねらった大型の魚も多い。
- エ. フォッサマグナが通り海底火山が多く、火山から吹き出す栄養分によって多くの魚が集まる。

問4 下線部③に関して、次のA～Dの魚介類とその代表的な産地として知られている場所の組み合わせとして誤っているものを、表中のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

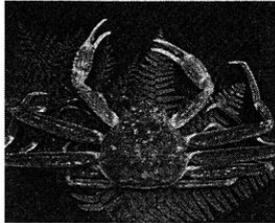
A



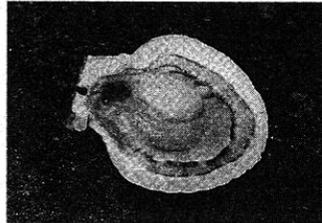
B



C



D



	写 真	産 地
ア	A	青森県大間
イ	B	静岡県浜名湖
ウ	C	福井県越前海岸
エ	D	大分県佐賀関

問5 下線部④に関して、次のA・Bの各問いに答えなさい。

A あなたは、高山市の調査をしようと考えました。地域調査の方法としてもっとも適しているものを、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 高山市内の仕事を持っている人の業種を調査するために、市役所に行って統計書を見せてもらった。
- イ. 高山市内の土地利用を調査するために、25,000分の1の地形図を用いて、土地の持ち主を見分けた。
- ウ. 高山市内のブナの木を調査するために、空中写真を用いてその種類を見分けた。
- エ. 高山盆地のフェーン現象を調査するために、観測地点を一か所決めて、2月の一か月間観測した。

B 現在の高山市は、平成17年2月1日に旧高山市、丹生川村、清見村、荘川村、宮村、久々野町、朝日村、高根村、国府町、上宝村が合併してできた。これは、政府が全国的に市町村の合併を推し進めた結果である。この政策を「平成の大合併」とよぶ。この政策の目的として正しいものを、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 広い範囲にすると、ごく一部の地域の要求をおさえることができる。
- イ. 地方がもつ権限を国に集中させることで、国の財政赤字を減らすことができる。
- ウ. 地域の商業を活性化するために、大型のショッピングセンターをつくることができる。
- エ. 役所を統合し、自治体の財政力を強化することで、地方分権をすすめることができる。

問6 下線部⑤に関して、現在のこの地域の工業の特ちょうとしてもっとも適しているものを、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 第二次世界大戦中の軍需産業の疎開などを背景に、精密機械や電気機械などの加工型工業が中心である。
- イ. きれいで豊富な水を背景に、大手ビール会社の大工場が立地し、東京にも出荷している。
- ウ. 周辺の扇状地で桑が栽培されていることを背景に、製糸業の大工場が建ち並び、わが国の産業を支えている。
- エ. 豊富な鉄鉱石・石炭などの原料産地を背景に、製鉄所が多く立地している。

問7 下線部⑥に関して、次の表は、日本・アメリカ・中国の農業に関するデータである。このデータを分析することでわかる説明として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

国名	人口 (万人)	土地面積 (万ha)	農地(万ha)		農民1人あたり 農地面積(ha)
			耕地	牧場・牧草地	
日本	12,808	3,645	476	43	2.1
アメリカ	29,821	91,590	17,807	23,380	141.7
中国	132,334	93,274	15,396	40,000	1.1

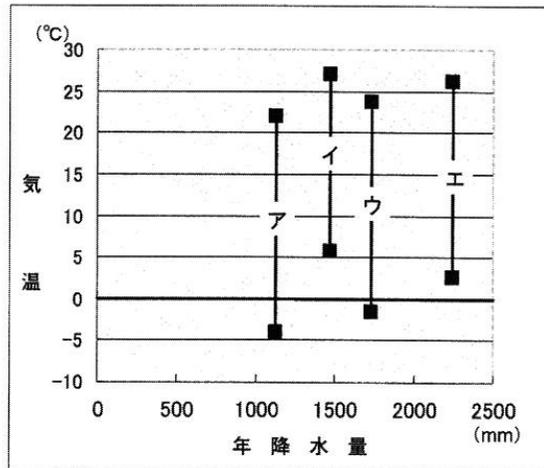
※土地面積…国土面積から湖などの内水面面積をのぞいた面積

※人口は2005年、その他は2002年のデータ

(二宮書店『地理統計要覧2006』より作成)

- ア. 農業を営む人の数は、中国・アメリカ・日本の順に多い。
- イ. 人口に対して農業を営む人の割合は、中国がもっとも高く、次いでアメリカ、日本の順である。
- ウ. 農地のうち、牧場・牧草地よりも耕地の方が広いのは、日本だけである。
- エ. 土地面積に占める農地の割合は、中国がもっとも高く、次いでアメリカ、日本の順である。

問8 下線部⑦に関して、次のグラフは、高山・札幌・東京・富山の年間の気温(月別平均気温)の変化および年降水量についてあらわしたものである。高山にあてはまるものを、グラフ中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(『理科年表平成18年』より作成)

問9 下線部⑧に関して、次の表は、北海道・千葉県・長野県・岐阜県についての高度別面積をあらわしたものである。このうち高山市が属する都道府県にあてはまるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

単位: km<sup>2</sup>

	0~100m	100~300m	300~500m	500~1000m	1000m以上
ア	—	6.2	806.8	5,107.3	7,212.7
イ	22,215.2	25,578.5	14,749.3	13,340.9	2,629.4
ウ	4,320.9	748.5	9.4	—	—
エ	1,081.0	1,119.2	1,730.7	3,765.8	2,702.1

(国土地理院「全国都道府県市区町村高度別面積調」1971より作成)

2 次の文章と年表をみて、下の各問いに答えなさい。

邦平君が、家に配達された年賀状を分けてみると、「二〇〇七 丁亥 元旦」と書かれたものがありました。その中で年を示す「丁亥」に興味を持ったので、過去の丁亥の年のできごとを、現在からさかのぼって調べてみました。それが次の年表です。

〈年 表〉

西暦年	できごと・ようす
1947年	A 『日本国憲法』が施行されました。
1887年	B 『大日本帝国憲法』の草案作りがはじまりました。
1827年	( 1 )
1767年	( 2 )
1707年	( 3 )
1647年	( 4 )
1587年	C 豊臣秀吉が天下統一をめざして各地を攻めていました。
1527年	( 5 )
1467年	応仁の乱がはじまりました。
1407年	( 6 )
1347年	( 7 )
1287年	三度目のD 元の攻撃を警戒していました。
1227年	( 8 ) を中心に幕府の政治が行われていました。
1167年	( 9 ) が武士として初めて太政大臣となりました。
1107年	白河上皇が院政を行っていました。
1047年	摂関政治の全盛期で、関白藤原頼通が活躍しました。
987年	E 清少納言が活躍していました。
927年	のちに朝廷がもっとも栄えていた時代と考えられた「延喜の治」とよばれる政治が行われていました。
867年	藤原良房が、天皇の一族以外では初めての摂政をつとめていました。
807年	最澄や空海が、F 中国で学んだ新しい仏教を広めはじめていました。
747年	( 10 ) のもと、都では東大寺、全国では国分寺の建設が進められました。

問1 年表中の下線部A・Bに関連して述べた次の①・②の各文のうち、『日本国憲法』について述べているものをA、『大日本帝国憲法』について述べているものをBとすると、正しい組み合わせを、下の表中のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 天皇は国の象徴である。
- ② 男性と女性は同じ権利を持つ。

	A	I	U	E
①	A	A	B	B
②	A	B	A	B

問2 年表中の(1)～(4)には、それぞれ次の表中の①～④の文のいずれかがあてはまる。正しいものを、下のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 主に江戸の町人をにない手とする文化が栄えていました。
- ② 酒井田柿右衛門が赤絵の焼き物を作り出すことに成功しました。
- ③ 近松門左衛門が人形浄瑠璃のすぐれた作品を生み出していました。
- ④ 本居宣長が『古事記』の研究を進めていました。

- A. (1)には、②の文があてはまる。
- I. (2)には、④の文があてはまる。
- U. (3)には、①の文があてはまる。
- E. (4)には、③の文があてはまる。

問3 年表中の下線部Cの人物が行ったことについて、正しく述べている文を、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. 関ヶ原の戦いに勝ち天下を統一した。
- I. 中国(明)と勘合貿易をはじめた。
- U. 農民たちから武器を取り上げる命令を出した。
- E. ローマ法王に貿易を求める使いを送った。

問4 年表中の(5)～(7)には、それぞれ次の①～③の文のいずれかがあてはまる。正しい組みあわせを、下の表中のA～Cから1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 朝廷が二つに分かれ、全国の武士も両派に分れて争っていました。
- ② 幕府の全盛期をむかえていました。
- ③ 幕府の力は弱く、全国各地で戦国大名がはげしく争っていました。

	A	I	U	E	O	C
(5)	①	①	②	②	③	③
(6)	②	③	①	③	①	②
(7)	③	②	③	①	②	①

問5 年表中の下線部Dに関して述べた文として正しいものを、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. モンゴルの攻撃を防ぐために、御家人たちが朝鮮や中国の海岸を荒らし回った。
- I. 生活に苦しむ御家人たちをすくうために、幕府は多くの領地を分けあたえた。
- U. 二度目の戦いでは、モンゴルが征服した中国の兵も加えて、大軍で攻めてきた。
- E. 源義経を中心として、御家人たちがまとまって戦った。

問6 年表中の(8)と(9)にあてはまるものの組みあわせとして正しいものを、下の表中のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

	A	I	U	E
(8)	源氏	源氏	北条氏	北条氏
(9)	平清盛	源頼朝	源頼朝	平清盛

問7 次のA～Eは、ある文学作品の書き出しの部分である。年表中の下線部Eの人物の作品を1つ選び、記号で答えなさい。

- A. いずれの御時にか 女御更衣あまたさぶらひたまひけるなかに
- I. 男もすなる日記といふものをも女もしてみむとてするなり
- U. 祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり
- E. 春はあけぼの やうやう白くなりたる山ぎは  
ゆく

問8 年表中の下線部Fについて、この当時の国名として正しいものを、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. 漢 I. 魏 U. 隋 E. 唐

問9 年表中の(10)にあてはまる人物を、次のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. 桓武天皇 I. 聖武天皇 U. 天智天皇 E. 天武天皇

3 カレンダーをみると、多くの祝日があります。これは「国民の祝日」という、法律で定められたものです。次の文章は、「国民の祝日」のうち、いくつかについて説明したものです。これを読んで、下の各問いに答えなさい。

1月 第2月曜日 成人の日

「大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことを目的に制定された祝日です。成人、つまり満20歳になると、独立した社会人としてあつかわれ、①選挙権があたえられます。

2月 11日 建国記念の日

「建国をしのび、国を愛する心を養う」ことを目的に制定された祝日です。この日は、( X ) に記されている神武天皇が即位したとされる日を、現在の暦に直して祝日としました。

5月 3日 憲法記念日

「②日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」ことを目的に制定された祝日です。

5月 5日 ③こどもの日

「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことを目的に制定された祝日です。昔からこの日が子供の成長を願う端午の節句であることに由来します。昭和26年のこの日に「児童憲章」が定められたことを記念して、国民の祝日になりました。

9月 第3月曜日 敬老の日

「多年にわたり社会につくしてきた④老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを目的に制定された祝日です。

10月 第2月曜日 ⑤体育の日

「スポーツに楽しみ、健康な心身をつちかう」ことを目的に制定された祝日です。

11月 23日 ⑥勤労感謝の日

戦前は、米の収穫に感謝するおまつりでしたが、戦後は、「全国民が勤労を尊び、生産を祝福し、お互いに感謝すること」を新たな目的として祝日となりました。

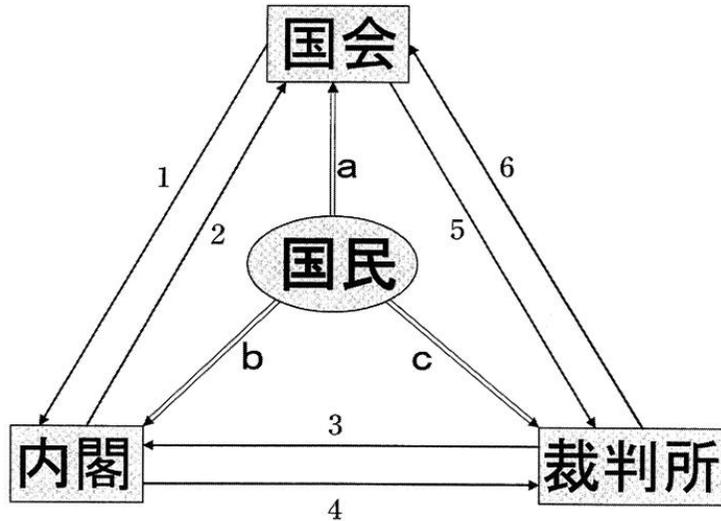
問1 下線部①に関して、わが国で現在行われている選挙について述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 参議院議員に立候補できるのは、満25歳以上の国民である。
- イ. わが国の衆議院議員選挙には小選挙区制が導入されているが、この制度は、少数意見が反映されにくいという問題点がある。
- ウ. それぞれの政党の得票数をもとに議席が配分されるしくみである比例代表制は、参議院議員選挙だけに採用されている。
- エ. 大都市周辺の人口が増えたため、地方との一票の重みのちがいが大きくなり問題となったが、参議院では議員定数を直す試みによって解消された。

問2 文中の(X)にあてはまるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 太平記
- イ. 平家物語
- ウ. 万葉集
- エ. 日本書紀

問3 下線部②には、国会や内閣、裁判所など、わが国の国政機関のはたらきが定められている。次の図をみて、A・Bの各問いに答えなさい。



A 国民の国政機関への関わり方を示している図中 a～c にあてはまる語句の正しい組み合わせを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. a：選挙      b：世論      c：国民審査
- イ. a：国民投票      b：世論      c：選挙
- ウ. a：選挙      b：国政調査      c：世論
- エ. a：国民投票      b：直接請求      c：国民審査

B 次の甲～丁の文章は、図中の矢印1～6のいずれかに対応している。その組み合わせとして正しいものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- 甲 法律が憲法に違反していないか審査する。
- 乙 衆議院を解散する。
- 丙 裁判官をやめさせるかどうかの裁判をする。
- 丁 裁判官を任命する。

- ア. 甲：1 乙：6 丙：3 丁：5      イ. 甲：6 乙：2 丙：5 丁：4
- ウ. 甲：2 乙：1 丙：4 丁：6      エ. 甲：2 乙：6 丙：3 丁：5

問4 下線部③・④に関連して、1950年、2000年、2050年（2050年のみ推計）について年齢別に人口構成を調べ、表にしてまとめた。この表をみて、下のA～Dの各問いに答えなさい。

表 日本の年齢別人口構成

単位：千人

歳	a年		b年		c年	
	男	女	男	女	男	女
0～5	6,550	6,296	2,107	1,995	3,638	3,470
6～10	4,904	4,776	1,878	1,777	3,102	2,955
11～15	4,375	4,279	1,992	1,885	3,458	3,292
16～20	4,236	4,183	2,104	1,986	3,919	3,727
21～25	3,708	3,817	2,252	2,129	4,439	4,263
26～30	2,665	3,289	2,432	2,309	4,965	4,829
31～35	2,316	2,730	2,612	2,504	4,370	4,280
36～40	2,361	2,622	2,775	2,687	3,993	3,921
41～45	2,145	2,200	2,936	2,872	3,970	3,924
46～50	1,986	1,942	3,069	3,033	4,706	4,698
51～55	1,654	1,606	3,050	3,074	4,882	4,923
56～60	1,320	1,330	3,012	3,094	4,347	4,518
61～65	1,039	1,140	3,181	3,357	3,675	3,938
66～70	743	932	3,343	3,673	3,225	3,644
71～75	487	685	3,393	4,007	2,509	3,125
76～80	222	357	3,227	4,229	1,441	2,385
81～85	78	153	2,174	3,330	801	1,523
86～90	17	38	1,238	2,418	398	924
91～95	3	7	548	1,533	109	324
96～100	0	1	202	1,176	18	71

〔平成14年度国土交通白書〕より作成

A 表中の a～c にあてはまる年の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. a：1950      b：2000      c：2050
- イ. a：2000      b：1950      c：2050
- ウ. a：1950      b：2050      c：2000
- エ. a：2050      b：2000      c：1950

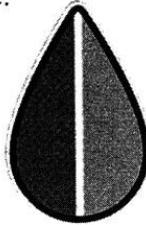
B 表中の a 年の 0～5 歳の人口が、b 年や c 年の同じ年齢の人口と比べて圧倒的に多くなっていることがわかる。現在、この年代の人たちを「( Y ) の世代」とよんでいるが、( Y ) にあてはまる語句をひらがな四字で答えなさい。

C 近年、少子高齢化のため、高齢者の健康な生活を保つためにかかる費用が増え続けていることが問題となっている。この問題を解決しようと、2000年からはじまった制度を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 介護保険制度    イ. 雇用保険制度    ウ. 国民年金制度    エ. 生活保護制度

D 70歳以上の運転手が、まわりの車に注意をよびかけるために、自分が運転する車に表示するマークを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア.                      イ.                      ウ.                      エ.



問5 下線部⑤は、1964年の東京オリンピックにちなんで制定された。しかし、それ以前にも東京は、1940年のオリンピックの開催地に決定していたが、国際情勢の悪化にともない中止となった。その理由として正しい文を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 朝鮮に進出した日本と、朝鮮に勢力をもっていた清国との対立が深まった。  
 イ. 朝鮮半島や中国東北部の支配をめぐる、日本とロシアとの間に対立が深まった。  
 ウ. 北京郊外で、日本軍と中国軍との間に衝突が起こったのをきっかけに、日中間の争いは、本格的な戦争へと拡大した。  
 エ. 日本がハワイを攻撃したことをきっかけに、日本とアメリカをはじめとする連合国との戦争がはじまった。

問6 下線部⑥に関して、日本国憲法は国民の義務として、勤労の義務、税金をおさめる義務、( Z )を受けさせる義務の3つを定めている。( Z )にあてはまる語句を、漢字二字で答えなさい。

